

2019年2月22日

各位

株式会社 JSOL

## 人工知能を活用した SWIFT 電文リアルタイムモニタリング

### 共同利用サービスの実証実験開始

株式会社 JSOL（以下 JSOL）は、2月より Bottomline Technologies (de), Inc.（以下 Bottomline）の協力の下、アンチマネーロンダリングや不正送金検知を目的とし、人工知能を活用した SWIFT 電文のリアルタイムモニタリングシステム「Secure Payment」を、共同利用型でサービス提供する実証実験を開始しました。

本実証実験では、まず Bottomline のシンガポールシステムセンターで稼働している Secure Payment と JSOL のシステムセンターを接続することで、Secure Payment システムを共同利用できる環境を構築し動作検証します。

次に2019年7月からは JSOL SWIFT サービスビューロ(※1)をご利用いただいている複数の金融機関協力の下、SWIFT 電文を Secure Payment に連携し、リアルタイムで検知されることの確認を予定しています。

JSOL は今後、2019年度下期をめどに本サービスの有効性を評価し、JSOL SWIFT サービスビューロご利用の金融機関へサービス提供開始を予定しています。さらに将来的には JSOL SWIFT サービスビューロご利用金融機関以外の金融機関へも当プラットフォームを介したサービス提供を目指しています。

(※1) JSOL SWIFT サービスビューロについては以下 URL をご参照ください。

<https://www.jsol.co.jp/solution/swift.html>

#### 【背景】

ますます高度化、複雑化するコンプライアンス業務に対応するため、SWIFT 電文のリアルタイムモニタリングの必要性が高まっていますが、個別にシステム構築すると高額であるという課題がありました。

そこで JSOL は SWIFT サービスビューロという基盤を生かし、共同利用型でサービス提供することで、より安価にシステム導入を実現します。リアルタイムモニタリングの製品は、海外で 200 以上の金融機関の採用実績のある Bottomline が提供する「Secure Payment」を選定しました。日本国内では初めての取り組みとなります。

#### 【特徴】

##### ・リアルタイムモニタリング

「マネー・ロンダリング及びテロ資金供与対策に関するガイドライン」でも対応を求められているアンチマネーロンダリングモニタリングシステムとして、**不正取引をリアルタイムでブロックし、未然に防ぐことが可能**となります。

人工知能を活用したリアルタイムモニタリングシステムは国内では実例が少なく、**先進的なアンチマネーロンダリ**

**グ対策**となります。

・アンチマネーロンダリングフィルタリングでは検知できない不正取引のブロック

リストを用いたアンチマネーロンダリングフィルタリングシステムでは看破できないような不正取引を検知することが可能となります。例えば NG ワードが含まれるため送金停止した取引を、悪意のある送金者が再度 NG ワード抜きで送金しようとした場合、フィルタリングシステムでは検知不能ですが、モニタリングシステムでは短時間での類似送金として送金停止することが可能になります。

・SWIFT 電文のモニタリング

SWIFT 電文にしかない情報(中継銀行等)をモニタリング可能です。また、**SWIFT システムのモニタリングを行うことで、全ての外為取引トランザクションをカバー**することが可能となります。

・サイバーアタック対策

通常とは異なる送金先、総金額等電文のモニタリングに加え、操作ユーザーの挙動をモニタリング可能なので、**外部からの不正アクセスによる送金、あるいは内部犯による不正送金の対策**になります。

・SWIFT CSP 対応

SWIFT 社のセキュリティー規制 Customer Security Programme における 6.4「Logging and Monitoring」、2.9A「Transaction Business Controls」に対応することができます。

**【スケジュール（予定）】**

2019 年 2 月～6 月 当社内実証実験  
2019 年 7 月～8 月 金融機関様を含めた実証実験  
2019 年 9 月以降 本番サービス開始

**【JSOL SWIFT サービスビューロ参加ユーザー向け実証実験参加費用】**

実証実験参加費用： 1,000,000 円/BIC

※税抜価格となります。

**(参考) JSOL SWIFT サービスビューロ参加ユーザー向け本番利用時の予定価格**

サービス申込み費用： 3,000,000 円/BIC

年間サービス利用料： 2,640,000 円/年・BIC

※税抜価格となります。

※実証検証等を通じて、予定価格でご提供できない場合がございます。

※実証実験にご参加いただいた金融機関様には特別価格にてご提供させていただく予定です。

#### ◆提携先企業

BOTTOMLINE TECHNOLOGIES (de), INC.

<https://www.bottomline.com/us>

EU 本社 : Reading, England

米国本社 : Portsmouth, New Hampshire

アジア本社 : Or-Yehuda, Israel

事業内容

Cloud Solutions / Digital Banking /

Payment and Transactional Documents

#### ■株式会社 JSOL

(本社 : 東京都中央区、代表取締役社長 : 前川 雅俊)

<https://www.jsol.co.jp/>

JSOL は、ICT コンサルティングからシステム構築・運用までの一貫したサービスで、お客様のより幅広いニーズにお応えできる ICT サービスコーディネーターです。

2009 年 1 月、NTT データとの業務・資本提携により、社名を株式会社 JSOL に変更するとともに、NTT データグループおよび SMBC グループの一員として、お客様のビジネスに貢献できる ICT ソリューションの提供に取り組んでいます。

※本リリースに記載されている内容は予告無く変更することがあります。

※本リリースに記載されている製品名、会社名は各社の商標または登録商標です。

#### 【ご照会先】

##### 一般のお客様

株式会社 JSOL 金融・公共ビジネス事業部 御園

TEL : 03-5859-6001 FAX : 03-5859-6033

E-Mail : [rfi@jsol.co.jp](mailto:rfi@jsol.co.jp)

##### 報道関係者様

株式会社 JSOL コーポレートマネジメント部 新開

TEL : 090-4847-3065 FAX : 03-5859-6033

E-Mail : [webinfo@jsol.co.jp](mailto:webinfo@jsol.co.jp)

JSOL CORPORATION